

令和2年度支部定時総会議事録

令和2年5月22日（金）18時20分より富士見文化会館2階ホールにおいて、令和2年度神奈川県行政書士会大和・綾瀬支部定時総会を開催した。なお、今回は新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、来賓を招待せず、出席者相互は社会的距離を保ち、消毒液を配備し、室内換気を行ったうえで時間短縮で開催した。

幹事山本 尚会員の司会進行により、はじめに出席状況の説明が以下のとおりあった。

- ・大和・綾瀬支部会員総数：88名（個人会員86名、法人会員2名）（5月1日現在）
- ・出席会員数：11名、委任状提出会員数：34名 合計出席者数：45名
- ・支部規則第12条第1項により「総会は、個人会員総数の3分の1（29名）以上の者が出席しなければ会議を開くことはできない。」と規定されているが、定足数である29名を満たしており、本総会は有効に成立した。

次いで、安部正彦副支部長の開会の辞、野島誠寛支部長の挨拶の後、司会者が議長選出方法を議場に諮ったところ、議場から司会者一任との声があり、出席者一同これに賛成したので、司会者は議長に大堀亮太会員を指名し、議場も異議なくこれを承認した。

大堀亮太議長は直ちに議場に設けた議長席に着き、書記に安部正彦会員、議事録署名人に渡辺春美会員及び齋藤雄一会員を指名したところ、各人はこれを承諾し、議場もこれを承認した。

議長は、決議方法につき、支部規則により出席者の過半数の賛成により議案が成立することを確認し、採決の方法は拍手によることとし、議案の審議に入った。

第1号議案 （1）令和元年度事業報告及び収支決算報告並びに承認の件 （2）監査報告の件

まず野島誠寛支部長が令和元年度事業報告を行い、次いで清水洋州会計幹事が令和元年度収支決算の明細を報告した。その後石田正樹監査は会計帳簿、証憑書類に基づいて決算報告書を綿密に監査したところ、収入及び支出のいずれも適正かつ正確に処理されていることを認める旨を報告した。

議長は第1号議案についてその可否を議場に諮ったところ、全員拍手をもって一同異議なく承認可決された。

第2号議案 令和2年度事業計画案及び収支予算案承認の件

野島誠寛支部長が令和2年度事業計画案を、清水洋州会計幹事が令和2年度収支予算案についてそれぞれ説明した。



議長は、第2号議案についてその可否を議場に諮ったところ、全員拍手により一同異議なく承認可決された。

議長は、以上をもって本日の議案審議は全て終了した旨を宣し、議長及び書記の職を解いた。

最後に、平野公平副支部長から閉会に辞があり、18時40分に閉会を宣し、散会した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、議長及び支部長並びに議事録署名人は、これに記名押印する。

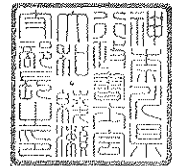
令和2年5月22日

令和2年度神奈川県行政書士会大和・綾瀬支部定時総会

議長 大堀 亮太



支部長 野島 誠寛



議事録署名人 渡辺 春美



同 齋藤 雄一

